

のびゆく北小っ子

R6. 9. 18 文責 副校長 横田 和重

命を大切に、思いやりのある北諫早っ子
きたいに応えます
いつも笑顔で挨拶します
さいごまで あきらめません
はやね 早起き朝ごはんて生活します
やくそくを守ります
いのちを大切にします。
【北諫早小学校 ころの教育推進会議】

のんご諫早まつり ～のんご節の由来～ 見事！金皿賞おめでとう！

9月14日・15日に「第27回 のんご諫早まつり」が行われました。14日の街踊りでは、本校5・6年生で参加してくれた児童がトップバッターで登場し、まつりを盛り上げてくれました。5・6年生の皆さんとっても格好良かったですよ！
また、暑い中お世話をしていただいた保護者の皆様、誠にありがとうございました。さて、みなさんは「諫早のんご節」の由来をご存じでしょうか。簡単に紹介します。



【江戸時代の参勤交代での出来事】

- ① 諫早の藩主が江戸参勤交代で箱根の関所を通過中に関所の役人は居眠りをしていた。
- ② 関所を通るときは装飾品や槍などの道具類を 45 度以上前方に傾ける決まりがあったが、役人の声がかからないので、道具を傾けずに通過していた。
- ③ ところがこれに気付いた役人が「天下の関所を道具を立てたのまま通るとは何事だ。早々に引き返せ」と怒鳴った。
- ④ 行列の最後尾にいた足軽頭の小柳与右衛門が肩衣(上着)を脱ぎ、関所の玄関にわらじのまま片足を踏み込んで「なぜ通らぬ前にとがめない。行列を引き返せというなら職務怠慢のその者がまず腹を召されよ。さらば行列を戻そう」と言い放つと、役人は言葉に詰まり、行列は関所を通過することができた。
- ⑤ 関所から数キロ離れたところで一行は道端に腰を下ろし「道具を立てたまま関所を超えたのは吾が藩のみぞ」と言って酒盃をあげた。その時に歌心のある藩士が即興で『芝になりたや箱根の芝に、諸国大名の敷芝に』と歌ったのが「のんご節」の元唄になったと伝えられているそうです。

諫早のんご節 (歌詞)

- 1 ハア～ 芝になりたや箱根の芝にヤーレ諸国大名の敷芝に ノンノコサイサイ シテマタサイサイ
- 2 ハア～ 届け届けよ末まで届けヤーレ末は鶴亀五葉の松 ノンノコサイサイ シテマタサイサイ
- 3 ハア～ お前となら剣の山もヤーレ苦しゅうござらぬ火の川も ノンノコサイサイ シテマタサイサイ
- 4 ハア～ 声の枯れたも身の瘦せたのもヤーレみんなさまゆえあなたゆえ ノンノコサイサイ シテマタサイサイ

※【参考】2024 のんご諫早まつり公式 Web サイトより

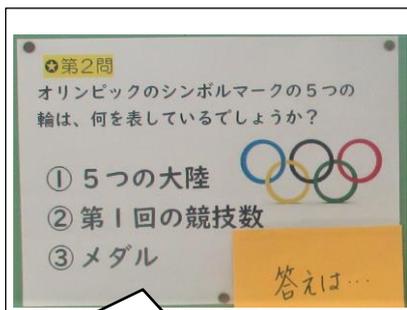
のんご節の由来は、江戸時代の出来事だったんですね。興味や関心をもったことを調べてみると意外な発見もあり面白いものです。子どもたちにもいろいろなことに興味をもってもらいたいと改めて思いました。

9月の学校掲示から

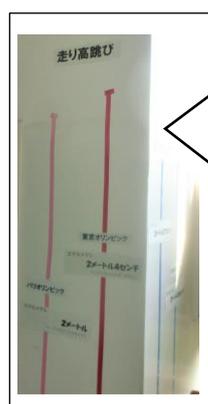
新学期が始まり、各学年で掲示を工夫しています。今回は5年生の掲示を紹介します。5年生では、パリオリンピックを振り返り、学びに繋げようという工夫がされていました。



今年の夏、熱狂したパリオリンピックを振り返ります。



まずはクイズ形式で、オリンピックにちなんだ問題が出されました。



量感を伴う掲示として、各種記録(写真は高跳び)を紹介していました。